

笑いと恐怖とSEXが1950年のロッカ・バラードに彩られて爆発する異色ミュージカル大作!

ロッキホラーショー

<カラー作品>

———ロンドンで生れ
スペイン、ドイツ、オーストラリア、デンマーク、パリ
更にロサンゼルス、ブロードウェイで
大ヒットのミュージカル劇完全映画化!

ティム・カリー
スーザン・サランドン
バリー・ポストウィック

原作ミュージカル劇・作曲・作詞リチャード・オブライエン
主題歌(サントラ盤=ODEレコード)
脚本ジム・シヤーマン/リチャード・オブライエン
製作補佐ジョン・ゴールドストーン
製作総指揮ルー・アドラー
製作マイケル・ホワイト
監督ジム・シヤーマン

ルー・アドラー=マイケル・ホワイト作品
FOX映画

THE ROCKY HORROR
PICTURE SHOW

★スタッフ

製作総指揮……………ルー・アドラー
製作……………マイケル・ホワイト
監督……………ジム・シャーマン
原作舞台ミュージカル作詞・作曲
……………リチャード・オブライエン
脚本……………ジム・シャーマン
……………リチャード・オブライエン
撮影……………ピーター・サツキー
主題曲……………《サントラ盤＝ODEレコード》

★キャスト

フランクフルター博士……………ティム・カリー
ジャネット・ワイズ……………スーザン・サランドン
ブラッド・メイジャース……………バリー・ポストウィック
リフ・ラフ……………リチャード・オブライエン
マジエンタ……………パトリシア・クイン
コロムビア……………リトル・ネル
スコット博士……………ジョナサン・アダムス
〈上映時間＝1時間39分〉



★「悪魔のはらわた」「ヤング・フランケンシュタイン」につくフランケンシュタインを新解釈した
NOW感覚のヤング・シネマ!

アンディ・ウオーホルの「悪魔のはらわた」、メル・ブルックスの「ヤング・フランケンシュタイン」と、フランケンシュタインを新解釈でパロディ化した映画が大ヒットになりブームが起きているが、こんどはミュージカル化され世界各国で熱狂の人気を集めている。

この「ロッキーマン・ホラー・ショー」は1973年6月、ロンドンで初演以来、いまでも続演のほか、ロサンゼルスからニューヨークへ、そして日本にも本場から一九七五年と七六年の2度にわたってやってきてヤングを熱狂させ連日超満員を記録した話題作の完全映画化だ。NOW感覚にあふれ、「ロッキーマン・ホラー・ショー」を見なければ時代に遅れると、話題はTVを始め、音楽界、週刊誌にもエスカレート。オリジナル舞台はロンドン・イブニング・スタンダード紙選出の73年度ベスト・ミュージカルに選ばれた。

★「けんらん華麗」めくるめく映像でSEXと恐怖と笑いが交錯! 前衛的手法による70年代最高のニュー・ミュージカルの誕生!

32歳のリチャード・オブライエンは、このオリジナル脚本のほか作詞作曲をしたうえ、俳優としてこの映画でも不気味な下男リフ・ラフを演じるという天才的な活躍を見せる。演出のジム・シャーマンは29歳。日本版「ヘアー」の舞台演出、「ジューズ・クライスト・スーパースター」とこの「ロッキーマン・ホラー・ショー」のロンドン初演の舞台演出で脚光を浴び、天才的イマジネーションを買われて初めて映画に進出したのがこの映画。スタッフ・キャストとも平均年齢が28歳というまさに明日の舞台、映画をになうヤング・ジェネレーションが結集したヤングのためのニュー・シネマだ。

開巻、真暗闇に、真赤なルーシユの唇が浮かぶが前衛的な映像の妖しいエロティシズム、序曲ともいえるべき《SF怪奇映画二本立》のメロディと共に、私たちが「地球最後の日」「キング・コング」「禁断の惑星」そして「フランケンシュタイン」などの懐しの怪奇とSF映画の世界へ誘いこまれる。再映画化の「キング・コング」が話題になっているが、この「ロッキーマン・ホラー・ショー」は、まさにこういう映画の流行を予言した映画。映画ファンにはRKO映画のマークが出てきたり、「キング・コング」のヒロイン、フェイ・レイや「ターザン」

へのあこがれとノスタルジーがいっぱい出てきて格別の面白さだ。

物語の骨格は、フランケンシュタインをそのまま下敷にしている。ブラッド（新人バリー・ポストウィック）とジャネット（「フロント・ページ」のスーザン・サランドン）の新婚カップルが、ハネムーン途中、道に迷い、ある邸へ電話を借りに寄る。その異様なお城のような邸の主人こそ、フランケンシュタイン（舞台とおなじ話題のスター、ティム・カリーの衛撃の名演!）だった。フランケンシュタインのもじりであるのはすぐわかる。この妖しいフランケンフルターの城で、ウブな新婚のブラッドとジャネットが巻きこまれたセクシーで恐怖の体験は? ★最高の興奮! 話題の名曲《タッチャ・タッチャ・タッチ・ミー》のセクシー・フィリリング! そして15曲のパンチあふれる音楽!

フランクは助手のリフ・ラフと作った筋骨たくましい秘蔵の人造人間ロッキーマン（ピーター・ヒンウッド）をブラッドたちに見せて2人を城にひきとめようとする。フランクは美青年のブラッドにあこがれ、人造人間ロッキーマンは美女ジャネットに恋をしたのだ。スリルをちよくだい、ぞくぞくさせて、満足させて」とジャネットがコーラスと共に歌う官能的でセクシーな名曲《タッチャ・タッチャ・タッチ・ミー》はことに劇中の白眉で、この曲を中心に15曲のパンチあふれる音楽が全篇に流れる。エロティックで、めくるめくようなセックスの耽美的で、陶酔―華麗な館での饗宴がはてしなく展開される。

リフ・ラフは妹のマジエンタをつれて、宇宙のかなたの星トランスアルバニアから秘密の指令をうけてやってきた宇宙人で、フランクを怪物にしたて命じてやってきた男女を誘惑してはセックスに溺れさせ、音楽に誘いこませていた魔ものだった。使命を終えたフランクをリフ・ラフはレーザ・ライフルで殺す―「私は故郷へ帰る」と宇宙の彼方の故郷を思い、涙うかべてフランクが歌うフィナーレはことに美しく感動的な名シーン。

ミュージカルの歴史にまったく新しい世界をきりひらいて70年代後半を先どりした傑作がいよいよ登場する。

製作費36億円! 「アメリカン・グラフィティ」の弱冠31歳の鬼才G・ルーカス監督とFOXが贈るSF・スペクタクル超大作!

惑星大戦争 近日大公開

8月7日(土)ロードショー!

特別鑑賞券900円(一般1200円 学生1000円)の処発売中!

日劇文化(201) 2111

国電有楽町駅/地下鉄銀座駅下車/日劇地下